

写真で見る
日本人の生活

花見 梅か桜か
はな み うめ さくら

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」を使って、初中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を
紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は、初級の学習者でも読めるように
やさしいものを使っています。今回は、「花見」に関する写真パネルを集めてみました。

日本の春の花 - 梅と桜 -
にほん はる はな うめ さくら

日本人はむかしから花見が好きでした。「花見」といえば桜の花を見ることですが、梅の花見
(梅見 観梅) もさかんです。

梅
うめ



梅には白梅と紅梅(赤い梅)があります。
梅の実から梅ぼしを作ります。

©PBY



日本各地に梅園があります。ここは東京
の神代植物公園です。梅の花は、ここでは、
2月上旬から3月下旬が見ごろです。

©HAGA LIBRARY

桜と花見

さくら はな み



©GPL

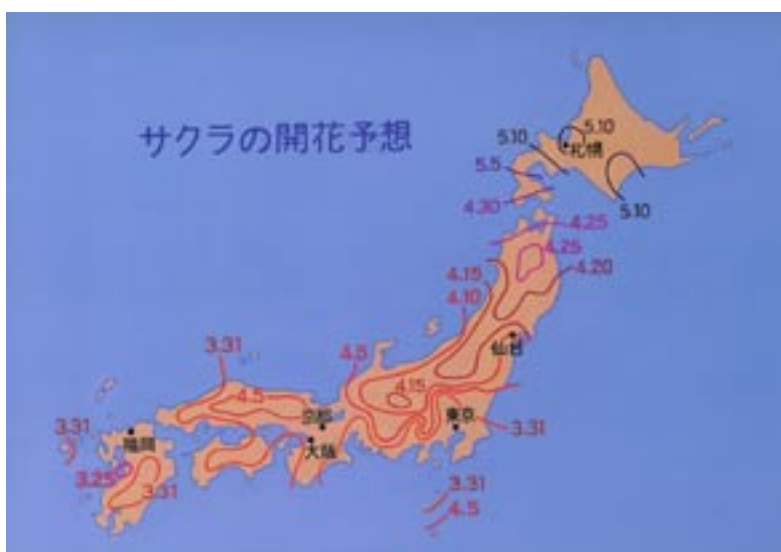
桜は日本の代表的な花です。(日本の「国花」でもあります。)むかしから親しまれてきました。300種類もの品種がありますが、ソメイシノ(写真)が有名です。梅の花のあと、3月から5月にかけて咲きます。



©HAGA LIBRARY

花見のようすです。
日本人はむかしから、桜の木の下で、花を見ながら、食べたり飲んだりします。

夜は特に大ぜいの人が集まります。



桜は人気があるので、みんないつ咲くのか、が気になります。

日本は南北に長いので、地方によって咲く日が違います。

気象庁では、毎年、桜の季節になると、「開花予想」をします。

日本の春を代表する梅と桜。あなたはどちらが好きですか。